

子ども見守りシートの活用について

家庭と学校が連携して、お子様の些細な変化に気付き、「いじめの芽」の段階で早期対応していきましょう。

子どもは、学校・家庭・地域で見せる様子は違ってきます。違って当然です。だからこそ、子どもに関わる大人が「あれ、おかしいぞ」「いつもと違うぞ」と気になったとき、学校と家庭が情報を共有する方法として「子ども見守りシート」を活用しましょう。

・・・活用方法・・・

お子様の様子が「いつもと違う」「原因がはっきりしない」「その様子が一回ではなく続いている」など気になることがあったら活用してください。また、チェック項目は、子どもの変化の一部にしかすぎませんので、それ以外の変化であっても気になることは自由記述欄に記入してください。

- ◆チェック項目で当てはまることがある場合、またはお子様の様子がいつもと違うと感じた場合などにこのシートをご活用ください。
- ◆記載された「子ども見守りシート」を学校にご提出ください。提出していただく教職員は、担任でも部活動顧問、管理職、スクールカウンセラーなど誰に渡していただいても構いません。都合により持参できない場合は、学校までお電話にてご連絡ください。

*もちろん、このシートがなくても学校はいじめの相談を受けます。

- ◆提出された「子ども見守りシート」をもとに、学校として対応を始めます。